

場)より各一名、代表者ヲ出シ、
投票ニ関コトナリ、先解散午後一時
代表者二十三名、合併ニ投票、結果
多数ヲ以テ再度會社ニ交渉スルヲ可トスル
ニ決シ、改メテ交渉委員ヲ選定午後三時散會
セリ、次テ一般職工ニ對シ會社ノ困難及具夜
ノ經過ヲ報告、為公四時ヨリ懇切場ニ集會
ヲ開キ、ルニテ召集スルニ約四百名ニ過キ
ス、武田君之郎等ノ報告ニ続イテニ三時散會
激協約所現アリタルカ儘カニ三十日間ニ
テ解散至十七日前日選定セル交渉委員給
就之助外ニ社ハ午前十時會社事務所ニ西中
菅葉壽君ヲ訪問シ、要求ニ関シ再交渉ヲ

試ミタルニ依然専横ヲ得ス約一時間ニテ
會見ヲ終リ、以テ正午休憩時臺切場ニ於テ一
般職工ニ報告ヲ為シタルカ、集合スルニ約
四百名ニ過キテ殆束合ヲ覺束テ午後一時
半頃ヨリ集合セルニ又ノ又作業ニ從事シ終業
時四時半葉壽君退場セリ
五、首謀者ノ讞首
會社側ハ今回ノ問題ハ一新組合幹事ノ主唱
ニテ職工ノ大部分ハセレニ共鳴セサルニ
ナルヲ觀取レ、時機ニ於テ首腦幹事ヲ讞
首シ組合ノ勢力ヲ排除スヘク副理事長武田
伊三郎以下十五名ニ對シ十七日夕柳書留部
便ヲ以テ各自宛ニ解雇辭令送達シ一面支配